

| 科 目       | 単 位 (時間)        | 担 当 者                | 授業時期  |
|-----------|-----------------|----------------------|-------|
| 基礎看護学実習 I | 2 単位<br>(60 時間) | 宮本 千絵<br>(臨床経験 12 年) | 1 年後期 |

**【学習目標】**

看護実践の見学、および看護の対象とのコミュニケーションの実際を通して、看護の意味や役割を学ぶ

**【学習活動】**

- 1 実習生としての基本的姿勢について考え行動する
- 2 対象理解に必要なコミュニケーションを学ぶ
- 3 対象に合わせた療養環境や日常生活援助について学ぶ
- 4 病院における各部署の役割と連携の実際を知る

**【授業の進め方】**

- 1 実習オリエンテーション
  - 実習への心構え・誓約書 (教務主任) (90 分)
  - 実習ハンドブック説明 (実習調整者) (90 分)
  - 実習要項の説明 (実習担当者) (90 分×2)
- 2 実習前技術練習 (グループ活動) (90 分×2)
- 3 実習準備 (90 分×2)
- 4 臨地実習 7 時間×6 日間
  - 臨地オリエンテーション
  - 受け持ち患者とコミュニケーション
  - 受け持ち患者の看護援助の見学
  - 受け持ち患者の環境整備・バイタル測定
  - 病院内見学
  - テーマカンファレンス
  - まとめのカンファレンス
- 5 学びの共有 (90 分×2)
- 6 学びの共有 発表会 (90 分×2)

**【教科書】**

実習内容に関連する教科書

**【参考書】**

学習内容関連書

**【評価方法】**

実習評価表に基づき評価